

感動・創造都市

～人が輝き 自然が輝き まちの個性が輝く理想郷～



広報

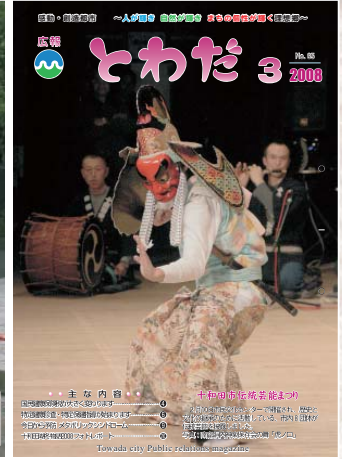


# とわだ

# 1

No. 147  
2015

市制施行10周年



あの日、あのとき、広報とわだが語るこの10年

## 目次

### 特集

市制施行10周年 .....2

(仮称) 教育プラザオープン .....3

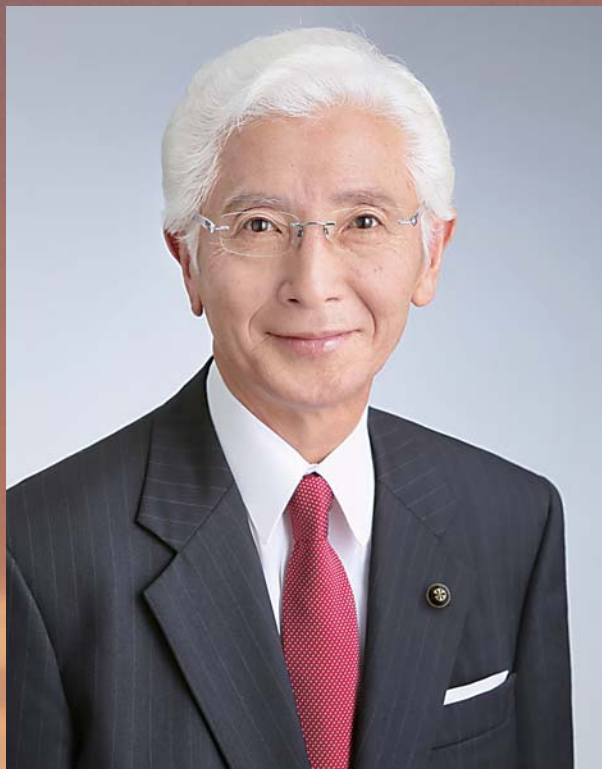
図書館がつなぐ  
本と人との「きずな」 .....10

十和田市の財政状況 .....12

光輝く十和田の冬 .....23



# 住みたい、行ってみたいと思える まちづくりを全力で



十和田市長 小山田 久  
Oyamada Hisashi

市民の皆さま、新年あけましておめでとうございます。  
皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

平成17年の新市誕生から早いもので10周年を迎えました。この記念すべき節目を契機として、改めて先達に感謝するとともに、その足跡に学びながら、地方自治を巡る新たな課題に対処し、市民の皆さまとともに魅力あふれるまちづくり、交流人口の多いまちづくりに向けて心を新たにしているところです。

昨年を振り返りますと、県内外から多くの観光客が訪れている十和田市現代美術館の来館者が100万人を突破したほか、十和田湖の新たな拠点施設となる「十和田湖観光交流

本年は、1月28日に市制施行10周年記念式典を挙行いたします。また1月15日には安藤忠雄さん設計による「(仮称)教育プラザ」内の市民図書館の一部と教育研修センターを供用開始することとしており、昨年オープンいたしました市民交流プラザとともに、新しい施設の新しい空間において、これまで以上に市民の皆さまの活動が実りあるものとなりますよう願っております。

特に、本年最大のイベントである「第10回B-1グランプリin十和田」を、10月の開催に向けて準備を進めているところです。この大会では「市民力」の結集により全国の皆さまを「おもてなし」でお迎えするとともに、全国に向けて地域のさらなる魅力発信につながることを期待しています。

さて、地方創生が喫緊の課題となっております。人口減少対策や定住促進対策など、いずれも一朝一夕に解決できるものではありませんが、中長期的な視点でさまざまな行政分野における取り組みを、有効かつ効果的に進めてまいります。

産業振興においては、本市の特徴であります第一次産業や優れた観光資源を生かし、産業の再生や活性化を図っていくことが重要となります。このため、農業の六次産業化をさら

センター「ぷらっと」がオープンしました。また、市民交流の拠点となる隈研吾さん設計の「市民交流プラザ」がまちなかにオープンし、新たな人の流れとにぎわいを創出しております。

このほかにも、県外からも多くの愛好者が参加した「第1回全国パークゴルフ十和田大会」や、秋まつりには、ミッキーマウスと仲間たちによる「東京デイズニールゾート・スベシャルパレード」が開催され、大勢の人出でにぎわいました。

また、福島県郡山市で開催された「第9回B-1グランプリin郡山」において、「十和田バラ焼きゼミナール」が念願のゴールドグランプリを受賞しましたことは、当市の情報発信に多大な貢献がありました。

に推し進めるとともに、観光においては、豊かな観光資源を活用した戦略的な取り組みを充実させ、国内外からの誘客に努めてまいります。

そして、市民生活を支えているのが「健康」であります。市民誰もが健康で長生きできるように市民一人一人の健康に対する意識を高めるとともに、その取り組みを進めてまいります。

そのほかにも、公共施設の老朽化対策として、市民の安全・安心を守り、かつ、将来を見据え、公共施設等総合管理計画を策定し、計画的な施設整備に努めてまいります。

また、子育て支援を充実していくほか、セーフコミュニティの推進や市民と協働のまちづくりのための支援など、将来にわたり安心して暮らせる元気な十和田市づくりに向けて全力を傾注してまいりたいと考えております。

市民の皆さまには、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

節目の年頭にあたり、本年が皆さまにとりまして、幸多き年になることを心から祈念いたしますとともに、皆さまとともに、住みたい、行ってみたいと思えるまちづくりを進め、未来に向ってまいります。



- ①市内に2カ所の自主避難所を開設しました
- ②澗沢・片貝沢・百目木地区で断水が発生
- ③スーパーや日用品店では商品が品薄となり張り紙が貼られました
- ④福島県矢吹町などの被災地へ緊急物資を搬送しました



3・11 東日本大震災

商品入荷の目途がたっておりません。店にある在庫のみでの対応となり、おかげさまでご協力の程宜しくお願い致します。以下の商品は、完全品薄です。  
乾電池、ローソク

七戸十和田駅開業



▲東北新幹線全線開業を祝い、1番列車の出発を見送りました

現代美術館オープン



▲たくさんの方が訪れ、スタンディングウーマンを見上げて、その大きさに驚きました

北海道・東北 B-1 グランプリ開催



▲2日間で18万1千人の来場！約1千人のボランティアスタッフがひとつになりました

定住自立圏協定締結



▲住みやすく魅力ある圏域の創出を目指します

Memories of Railway

平成24年3月31日、十和田観光電鉄の鉄道が89年の長き歴史に幕を閉じました

とうてつ 十鉄ラスト・ラン



セーフコミュニティ 認証取得



▲国内で2番目に世界保健機構（WHO）セーフコミュニティ協働センターから国際認証を受けました

137年ぶりに十和田湖境界確定 境界覚書署名式



▲8月に行われた青森・秋田両県知事、小坂町長、十和田市長との覚書署名式

未来を拓く 十和田市のあゆみ

- 平成17年（2005）

  - 1月 新「十和田市」誕生
  - 初代市長に中野渡春雄氏就任
  - 3月 十和田市章制定
  - 4月 馬事公苑「駒っころんど」オープン
- 平成18年（2006）

  - 10月 「稲生川」疏水百選に選定
  - 11月 宇樽部バイパス（宇樽部く休屋間）開通
- 平成19年（2007）

  - 4月 県立三本木高等学校付属中学校開校
  - 11月 市民憲章と市の木「もみじ」、市の花「さくら」を制定
- 平成20年（2008）

  - 4月 十和田市現代美術館オープン（写真①）
  - 高森山パークゴルフ場オープン
  - 6月 「沼袋の水」平成の名水百選に選定
  - 10月 映画「三本木農業高校、馬術部」公開
  - 12月 十和田湖における境界が確定（写真②）
- 平成21年（2009）

  - 1月 第2代市長に小山田久氏就任
  - 4月 高森山多目的グラウンドオープン
  - 7月 市立中央病院グラウンドオープン
  - 8月 セーフコミュニティ認証取得（写真③）
- 平成22年（2010）

  - 4月 Arts Towada（アーツ・トワダ）グランドオープン
  - 12月 東北新幹線全線開業・七戸十和田駅開業（写真④）
- 平成23年（2011）

  - 3月 東日本大震災（十和田市は震度5弱）で一部地域断水被害（写真⑤）
  - 奥入瀬小学校閉校
  - 11月 十和田市観光物産センター（Art Station Towada）オープン
- 平成24年（2012）

  - 3月 十和田観光電鉄線鉄道運行終了
  - 10月 上十三・十和田湖広域定住自立圏形成協定調印（写真⑥）
- 平成25年（2013）

  - 1月 小山田市長2期目スタート
  - 3月 伝法寺、米田、大不動、滝沢小学校閉校
  - 4月 十和田市まちづくり基本条例施行
  - 9月 四和小学校開校
  - 北海道・東北B-1グランプリin十和田開催（写真⑦）
- 平成26年（2014）

  - 10月 十和田湖観光交流センター「ぶらっと」オープン
  - 市民交流プラザオープン





# わたしが描く

# 未来のスケッチ

## 夢に向かって一直線!



県立三本木高校2年  
むらだて 村館 さくらさん (左)  
県立三本木高校付属中2年  
むらだて 村館 あすかさん (右)

私たちは十和田市子ども会ジュニアリーダーズに所属し、子ども会の研修会やキャンプの企画、運営などを行っています。参加する子どもたちからは、気軽に話すことができるちょっと上のお姉さんとして接してもらえると嬉しいですね。子ども会でも参加する人が年々減るなど、身近なところで将来を変える人たちが減っているのを感じます。活性化に向けての活動はいろいろありますが、参加する人を増やし、今よりも明るく、にぎやかな十和田市になってほしいです。

将来はともにアナウンサーになりたいと思っています。そのためにも今は勉強を頑張りたいです。

## 嗚呼、涙と笑いの じゅんちゃん一座



じゅんちゃん一座  
さとう たかこ 佐藤 貴子さん

最近、街の活性化が進む一方で、高齢者が気軽に集える場所が減り、元気な高齢者が街に出ることが少なくなったと感じています。

私は、高齢者が自分の望む場所で、自分らしく暮らすための一助になればと思い「じゅんちゃん一座」の一員になりました。

一座では、涙あり、笑いありの寸劇を通して、大人から子どもまで多くのかたに、認知症の正しい知識を伝える活動をしています。

地域全体で高齢者に対する理解を深め、高齢者が安心して暮らせる“結びつき”を再生し、世代を超えた交流でにぎわう十和田市になることを願っています。

## 10年後にはプロサッカー選手に



藤坂小学校6年  
まつだ そら 松田 空良くん (左)  
まつだ せら 松田 星良くん (右)

「5歳でサッカーを始めました。中学では、自分のしたいプレーが、したい時にできるようになりたいです。大会がない今は、体力作りの時期。夢は日本代表選手になること。夢をかなえて人の力になりたいです」(空良くん)

「練習の送迎をしてくれる家族に感謝しています。ライバルは兄。双子だから能力は同じはずで、負けるのは努力をしていないということ。中学、高校では、強豪校を倒して全国大会に行くのが目標です」(星良くん)



## このまちで子どもを育てる



主婦・ヨガインストラクター  
にいやま なほ 新山 奈穂さん  
にいやま えいた 新山 瑛太くん(右・5歳)  
にいやま しょうた 新山 晶太くん(左・2歳)

6年前の冬に十和田市に来ました。妊娠中で、新しい環境に不安もありましたが、外出すると「何か月?」「気を付けて歩くんだよ」と地域のかたが気軽に声をかけてくれ、温かいかたが多いまちだと思いました。このまちで子どもを産み、育て、守るべき大切な存在が増えて、幸せも倍増しています。

1年半前にヨガ教室を始めました。ヨガをすると、疲れ切っている時でも心と体がスッキリします。たくさんのかたがたに、ヨガで自分の中の優しさ、強さ、美しさを引き出して、心身ともに元気に、健康になってもらいたいですね。

## 自分で作り 自分で売る



農業  
はたやま ゆきひこ 畑山 幸彦さん (左)  
はたやま ちはる 畑山 千春さん (右)

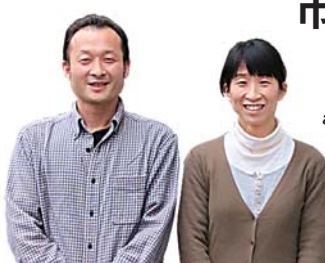
3年前に専業農家として独立しました。今は夫婦で農協などから指導を受け、勉強しては工夫する繰り返しです。先輩方からは特に土づくりが大事と教えられ、肝に銘じています。

妻には「いつも畑にいて、気付くと野菜に話しかけている」と笑われますが、夢中です。目標は、この場所で自信を持って農業をやって、地域の一員として力になること。

たまの休みには、好きなラグビーをしたり、子どもたちと遊んで楽しんでいます。

若い農業者たちで仲間づくりをしながら勉強する環境がもっと広がって、十和田のよい野菜のPRが強化されるといいですね。

## 市民に愛される 十和田湖に



もりた商店 (十和田湖畔休屋)  
もりた かずなり 森田 一成さん (左)  
もりた ようこ 森田 陽子さん (右)

合併する1年前に帰ってきました(一成さん)。当時と比べ、休屋の店の数は半減、震災後、さらに加速している状況です。それに伴い、人の流出も続いています。十和田湖観光の充実はもちろんですが、消防団などの地域活動を維持していくためにも、休屋で1年を通して働くことができる雇用の創出が求められます。

十和田湖は青森・秋田・岩手の都市を結ぶには最も適した場所。気軽に遊びに来て楽しんでもらうために地域のかたがたと、家族が遊べる場所の整備や体験型観光の充実、十和田神社などの歴史の掘り起しを行っています。地元のかたに愛される十和田湖になってほしいです。

## 互いに協力して よりよいまちに



北里大学獣医学部獣医学科3年  
平成26年度北里会執行委員会  
委員長 さくらだ はるか 櫻田 晴子さん

大学執行委員会の委員長として、ストリートフェスタなどイベントの手伝いをしたり、市役所と大学との話し合いの場に参加したりしています。

十和田の人と接する機会が多い私にとって、十和田の人は温かく楽しい人が多いと思います。大学生は活動範囲が住んでいる所の周辺になってしまいがちです。もっと外に出る機会を増やす仕掛けがほしいですね。そういう意味でも、B-1グランプリは一つのきっかけになると思います。私たちもボランティアとして参加し、関わっていきたくです。お互いに協力し合えば、もっとよいまちになると思います。

## 文化の薫り高い 十和田市に



十和田フィルハーモニー管弦楽団  
事務局  
みやうち たかし 宮内 尚さん

小学校の教員を退職し、無農薬の野菜作りに汗を流す日々も2年目となりました。

十和田フィルとひがしのリコーダーカルテットでは、すてきな仲間たちと合奏を楽しんでいます。十和田フィルのほか、北里大学交響楽団、ジュニアフィルと、オーケストラが3団体もあり、仲良く協力して活動しています。

昨年、市文化協会の事務局に入り、各団体の文化水準の高さに驚かされました。市民文化祭には62ものサークルと40数人の個人参加があり、自分たちの力で企画・運営しています。

今後も多様な文化の薫り高い十和田市であってほしいと願っています。



# (仮称) 教育プラザ

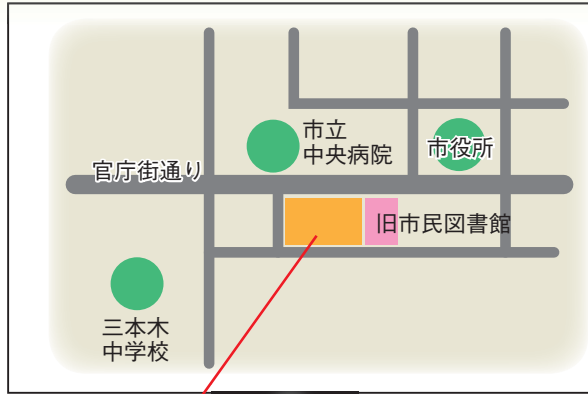
# 1月15日木オープン!

『四季を通じて光にあふれ、人々が憩い、語らうサンルームに「本ではない本」』『対話による、いきいきとした情報コミュニケーションが集う』場所——。

世界的な建築家、安藤忠雄さんが設計した市民図書館と教育研修センターの機能を併せ持つ「(仮称)教育プラザ」の1期工事が終了しました。



市民図書館が変わります



官庁街通りに面した場所に建設工事を進めていた「(仮称)教育プラザ」の1期工事がこのほど終了し、1月15日から業務を開始する予定です。

## 市民図書館の休館日・開館時間

	移転前	移転後 (予定)
休館日	毎月第1・3・5月曜日 年末年始 (12月29日～1月4日)	毎月第4木曜日 年末年始 (12月29日～1月4日)
開館時間	一般閲覧室 午前9時～午後7時	午前9時～午後8時
	児童閲覧室 午前9時～午後5時	
蔵書点検期間	年1回10日間以内	年1回5日間以内

※市民図書館は移転のため、1月14日(水)まで休館しています。

### 施設

▼図書館の面積が1・8倍に増えました。多くの本を自分の目で探し、ゆったりとしたスペースで閲覧できます。

▼本だけではない「コミュニケーション」ができるように、サンルームの空間を活用し、さまざまな人が出会うイベントを開催します。

▼調べもの学習などに対応できるように個別に仕切られた学習コーナー(2期工事、48席)を新しく設けます。

### 設備

▼ICシステムの導入により、自動貸出機で本を借りることがができます。

▼AVコーナー(DVD3席、CD1席)を新設します。

### サービス

「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」が利用可能になります。

### ■市民図書館 (図書エリア)

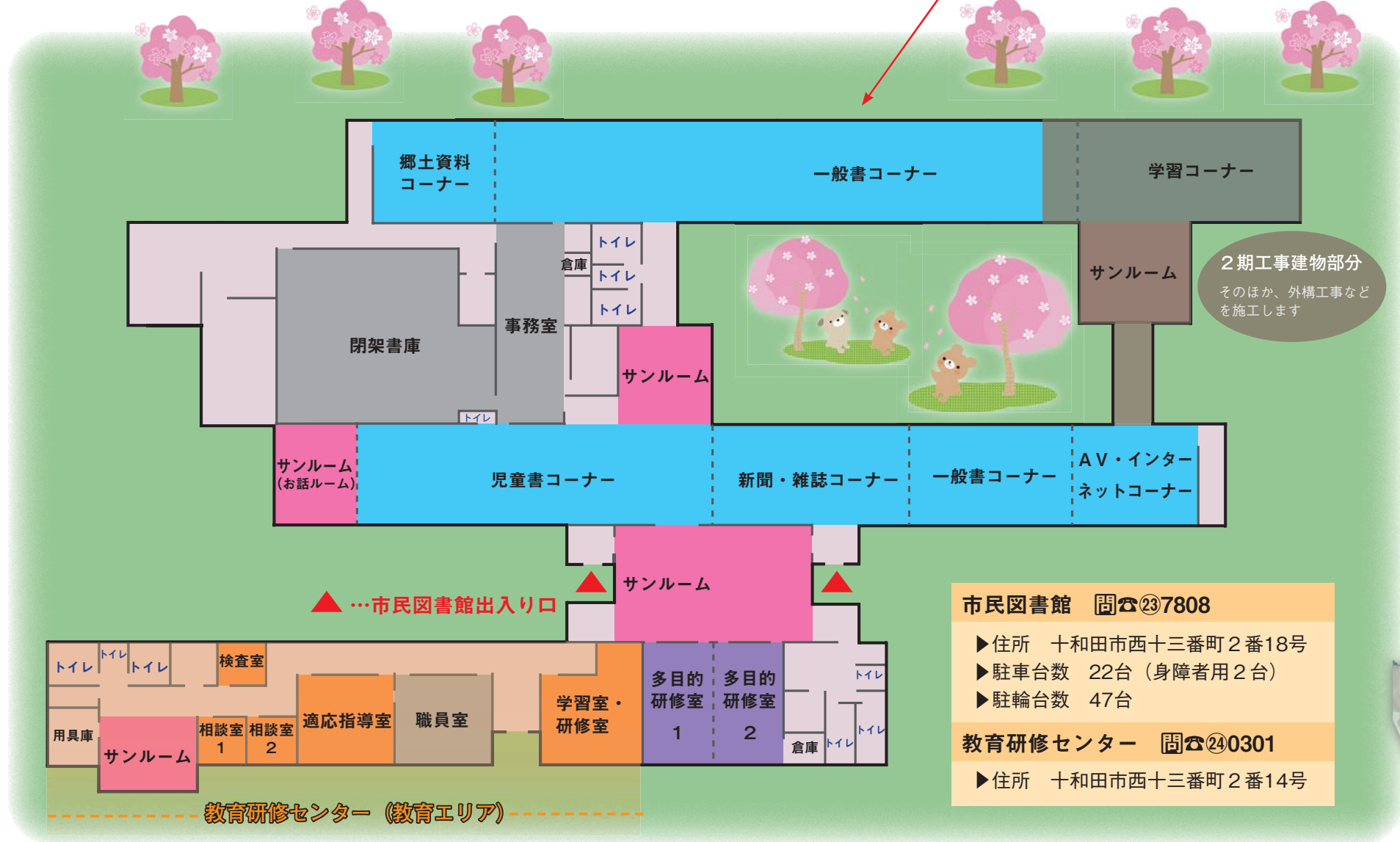
- 図書の収蔵、貸し出し、閲覧を行うエリア
- ▶蔵書数約13万冊 (うち児童図書4.2万冊、郷土資料1.3万冊)
- ▶官庁街通りに沿って細長くのびる書架スペース。外部に面する大きなガラスから四季折々の風景を楽しみながら読書が可能
- ▶新聞・雑誌コーナー、AV・インターネットコーナーを併設
- ▶学習や閲覧がしやすい、ソファ、カウンター、机、いすを設置

### ■多目的研修室 (研修エリア)

- 図書館事業や各種研修、会議などに使うエリア
- ▶可動間仕切りにより幅広い利用形態に対応

### ■教育研修センター (教育エリア)

- 教育相談・適応指導教育を行うエリア
- ▶教育支援の必要性の判定などを行う場として使用



**市民図書館 ☎☎237808**

- ▶住所 十和田市西十三番町2番18号
- ▶駐車台数 22台 (身障者用2台)
- ▶駐輪台数 47台

**教育研修センター ☎☎240301**

- ▶住所 十和田市西十三番町2番14号





職員から市民図書館の各コーナーについて説明を受ける受講生の皆さん

### 図書館を知り、図書館の業務を体験

市では、昨年度から図書館業務の体験を通して司書の知識や技術を学び、読書の素晴らしさを広め、「本と人の橋渡し」を手助けする読書活動推進の担い手となる「子ども司書」の養成を目的に小学4年から6年生を対象とした「子ども司書養成講座」を開催しています。昨年度は23人の子ども司書が誕生しました。今年度は11月1日から12月6日までの約1カ月、4回に

わたり開催され、市内の小学校から18人が参加しました。11月1日に行われた開講式で母良田篤夫教育部長は「友達や家族に読書の楽しさや大切さを伝える子ども司書になってほしい」と、激励しました。

受講生は、市民図書館や青森県立図書館で普段入ることができない場所を見学したほか、市民図書館児童室の受付カウンターに座り、本の貸し出しや返却の業務などを体験。毎回楽しみながら熱心に学んでいました。

### 平成26年度「子ども司書養成講座」

- ①11月1日(土)
  - ▶開講式
  - ▶市民図書館見学
  - ▶レファレンス(演習)～自分の誕生日にどんな出来事があったか調べてみよう～
- ②11月8日(土)
  - ▶カウンター業務体験
  - ▶本のコーティング作業体験
  - ▶おすすめ本カード作成
- Pick Up!** ③11月15日(土)
  - ▶青森県立図書館見学
- ④12月6日(土)
  - ▶おすすめ本の発表
  - ▶読み聞かせおはなし会
  - ▶閉講式
- 補講 — 11月9日(日)
  - ▶製本教室

### Pick Up

県内最大、蔵書数103万冊

## 青森県立図書館を見学

11月5日に行われた第3回目の講座では、青森県立図書館(青森市)を訪問。閉架書庫や一般・児童閲覧室、近代文学館などを見学するとともに、県立図書館が県民のために新聞や雑誌などの資料を収集し、保存していることや県内の市町村図書館・学校図書館へ協力していることなど、県立図書館の役割について学びました。



▲県民のために新聞を保存。大正時代の地方新聞もあります



▲背丈の倍もある高さの棚に納められた数々の本



▲図書館2階の「近代文学館」も見学



▲電動で動く「電動集密書架」



▲初めて見るマイクロフィルムに興味津々

### 地域や学校での読書活動のリーダーに

1カ月にわたり行われた子ども司書養成講座。施設を見学しながら図書館の役割を学び、図書館業務を実際に体験しました。

本が大好きな受講生の皆さん、暇を見つけては本を開き、熱心に読む姿が見られるなど、日頃から本に親しんでいる様子がうかがわれました。市では、平成22年に毎月第4日曜日を「家庭読書の日」と制定し、家庭での読書、「家読」を促しています。その結果、15歳未満の市民図書館登録者数は平成22年度2千373人から平成25年度3千362人に増加。多くの児童らが図書館を利用しています。一方、各学校では、学校図書館の充実を図るとともに、朝読書や一斉読書に取り組みます。また、学校の枠を超え、北園小学校と南小学校では2校一緒に「親子読書会」を開催。両校の児童や親が会場に集まり、絵本の読み聞かせなどを行うなど、地域一体となって読書を推進しています。



▲修了証を手にする受講生の皆さん。今回の講座で多くの子ども司書が誕生しました

新しくなった図書館には、読書への環境整備はもとより、より一層、本に親しむ機会の提供と充実が求められます。そして、読書活動を推進するためには、図書館、学校、ボランティア団体などの連携・協力が不可欠となります。閉講式で米田省三教育長は受講生に対し、「講座で学んだことをほかの児童に伝え、みんなが本を好きになるように、リーダーとして図書好きの友達をたくさん作ってほしい」と、伝えました。受講生には、講座で学び、体験した「読書の楽しさ・素晴らしさ」を学校や地域に広めるリーダーとしての役割が期待されます。

### Voice



中井 晴斗くん (南小・6年)

みんなと一緒に見学した青森県立図書館が1番の思い出です。市民図書館よりも大きく、たくさんの本や雑誌があり、とても驚きました。県立図書館では火災のとき、部屋を真空状態にして火災を予防する設備があり、本を大切にしていることが分かりました。ほかにも児童室などを見学し、いろいろなことを楽しく学んだ1日でした。この講座で学んだたくさんを普段の生活に生かしていきたいです。



小山田 知広さん (南小・6年)

カウンターの仕事や本のコーティング、青森県立図書館の見学などどれも楽しく、勉強になりました。県立図書館には市民図書館にない設備や本がたくさんありました。特に電動集密書架はスペースをあまり使わず、安全性も高い設備でした。市民図書館は親しみやすく、誰でも気軽に本を借りることができます。これからはもっと本を読む時間を増やして、たくさんの本を読んでいきたいです。



▲受付カウンターで本の貸し出しや返却業務を体験



自分の誕生日にどんな出来事があったのか調査

▲自分のおすすめ本を発表



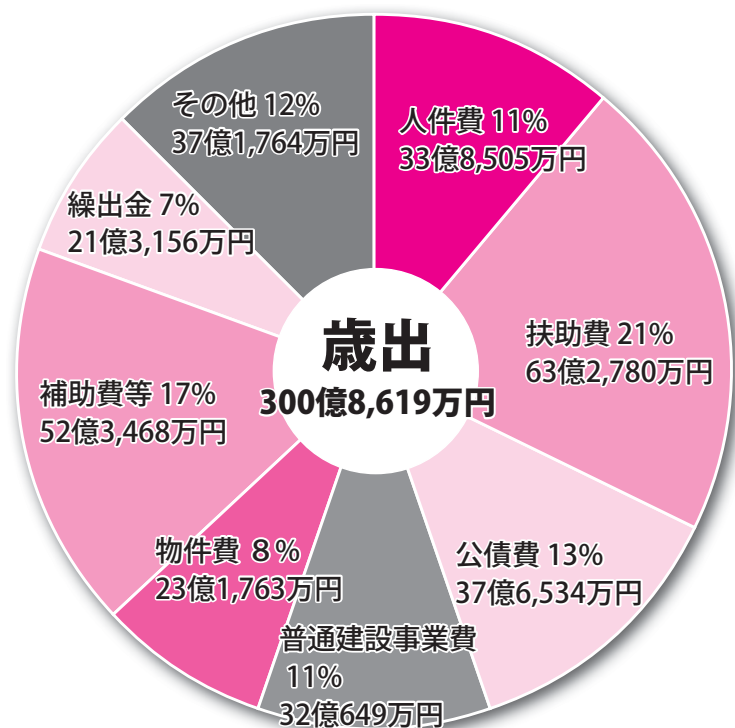
用語の説明

**歳入** ……  
 市税▶市民税や固定資産税など、皆さんに納めていただいた税金  
 繰入金▶基金を取り崩したお金  
 地方交付税▶人口や財政状況に応じて、国から交付されたお金  
 国・県支出金▶特定の工事や事業のために国や県から交付されたお金  
 地方譲与税・各種交付金▶国税として徴収された特定の税金（地方揮発油税など）から市に割り当てられたお金など  
 自主財源▶市税などが自主的に確保できた収入  
 依存財源▶国や県の意思で交付されたり、割り当てられたりした収入

**歳出** ……  
 扶助費▶生活保護や児童扶養手当、障害者への支援などに使われたお金  
 公債費▶市が借り入れたお金の返済に使われたお金  
 物件費▶市の仕事に必要な消耗品、備品、光熱水費などに使われたお金  
 補助費等▶各種団体などへの負担金や、企業会計への補助などに使われたお金  
 繰入金▶特別会計の事務費などの補助に使われたお金

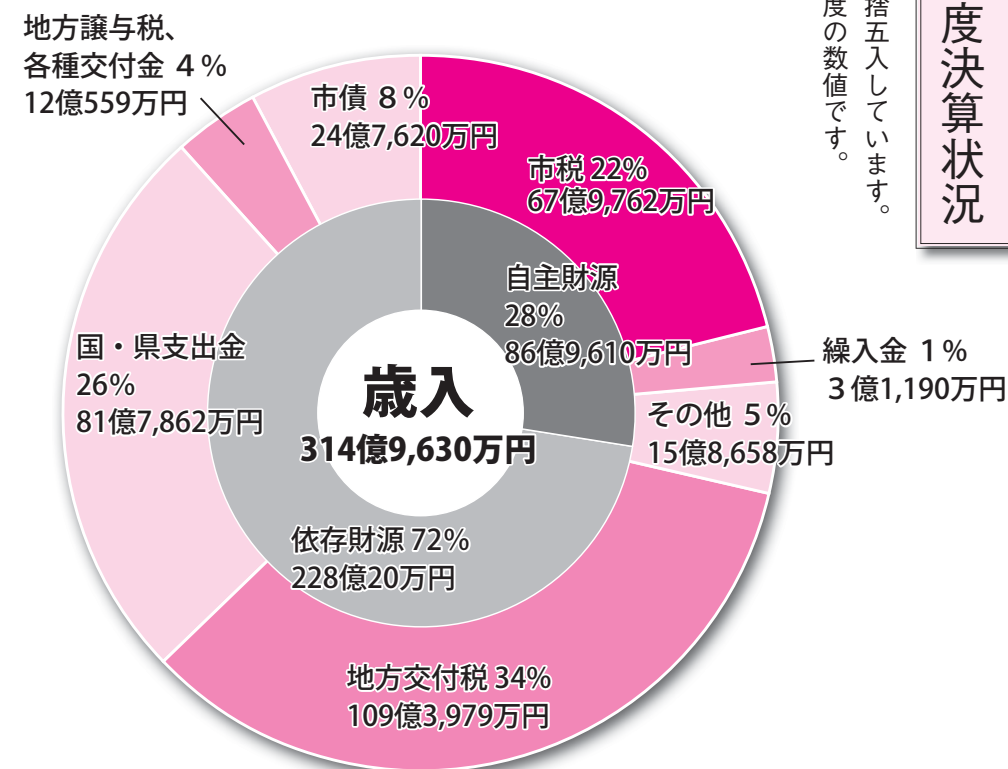
**歳出 300億8,619万円**  
 (294億2,005万円)

市債残高 320億8,833万円 (329億1,029万円)



**歳入 314億9,630万円**  
 (308億6,403万円)

基金残高 113億418万円 (88億3,381万円)



※1万円未満は四捨五入しています。  
 ( )内は前年度の数値です。

平成25年度決算状況

市では、財政の運営状況や各会計の予算執行状況を年2回、公表しています。今号では、平成25年度決算状況および平成26年9月30日現在の平成26年度予算執行状況をお知らせします。

国策課財政課 財政係 ☎ 6713

市の財政状況をお知らせします

家計簿に例えると

平成25年度の一般会計決算を日本の1世帯当たりの平均所得537万円の家計簿に例えると次のようになります。(厚生労働省「平成25年国民生活基礎調査」参考)

収入内訳		537万円	支出内訳		513万円
給料	市税	118万円	食費	人件費	58万円
パート収入	使用料、手数料など	11万円	光熱水費	物件費	40万円
親からの援助	地方交付税、国・県支出金など	344万円	医療費	扶助費	108万円
借金	市債	43万円	仕送り	補助費等、繰入金	125万円
預金引出	繰入金	5万円	家の改築など	普通建設事業費	55万円
その他	財産収入、寄附金など	16万円	借金の返済	公債費	64万円
			その他	維持補修費、出資金など	63万円
預金残高	基金残高	193万円	借金残高	市債残高	547万円

収入では、給料（市税）とパート収入（使用料など）を合わせても収入全体の3割に満たず、7割を親からの援助（地方交付税、国・県支出金など）が占めています。

支出では、仕送り（補助費等）や医療費（扶助費）、借金の返済（公債費）で支出全体の6割を占めています。そのため、家の改築など（普通建設事業費）を抑えるなどしてやりくりをしています。

また、年収（537万円）を上回る借金（547万円）が残っています。



平成25年度決算の市税と歳出を市民1人当たり、1世帯当たりになると



**市税** 市民1人当たり… 10万6,019円 (10万1,802円)  
 1世帯当たり… 25万1,904円 (24万4,493円)

**歳出** 市民1人当たり… 46万9,239円 (45万5,962円)  
 1世帯当たり… 111万4,923円 (109万5,066円)

平成26年3月31日現在の人口64,117人、世帯数26,985世帯で算出

公営企業会計

会計	収入	支出	市債残高
病院事業	収益的	76億1,781万円	139億8,270万円
	資本的	7億2,901万円	
水道事業	収益的	15億4,314万円	96億3,334万円
	資本的	7億4,788万円	
下水道事業	収益的	20億2,247万円	227億9,155万円
	資本的	10億4,130万円	

※収益的とは運営面にかかるもの、資本的とは設備面にかかるものです。

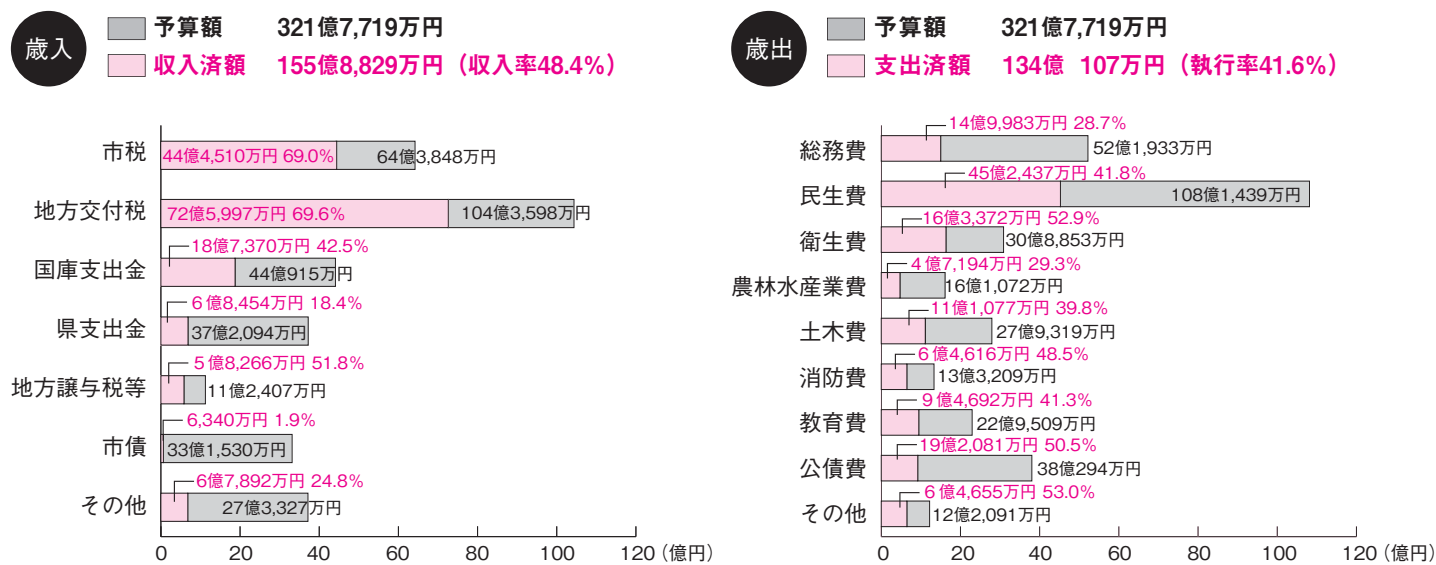
特別会計

会計	歳入	歳出
国民健康保険事業	78億9,766万円	76億4,157万円
地方卸売市場事業	3,654万円	2,122万円
後期高齢者医療	5億6,683万円	5億5,440万円
介護保険事業	61億2,891万円	59億7,504万円
温泉事業	2,410万円	2,405万円



## 平成26年度予算執行状況 ※平成26年9月30日までの収入・支出済額

一般会計（歳入・歳出とも平成25年度からの繰越分を含む）



市税と歳出を  
市民1人当たり、  
1世帯当たりになると

**市税** 市民1人当たり 6万9,275円（市税収入済額÷人口）  
1世帯当たり 16万3,333円（市税収入済額÷世帯数）

**歳出** 市民1人当たり 20万8,850円（歳出の支出済額÷人口）  
1世帯当たり 49万2,415円（歳出の支出済額÷世帯数）

平成26年9月30日現在の人口64,166人、  
世帯数27,215世帯で算出

### 特別会計

会計	国民健康保険事業	地方卸売市場事業	後期高齢者医療	介護保険事業	温泉事業
予算現額	74億8,042万円	3,864万円	5億8,114万円	69億6,601万円	2,602万円
収入済額	26億2,505万円	1,875万円	1億9,881万円	30億3,211万円	1,222万円
収入率	35.1%	48.5%	34.2%	43.5%	47.0%
支出済額	32億2,525万円	979万円	2億1,299万円	26億9,999万円	1,034万円
執行率	43.1%	25.3%	34.6%	37.3%	39.7%

### 公営企業会計

会計	収入			支出			
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	執行率	
病院事業	収益的	82億2,177万円	41億2,492万円	50.3%	115億2,843万円	63億8,077万円	55.3%
	資本的	13億4,873万円	2億5,107万円	18.6%	16億4,023万円	5億4,106万円	33.0%
水道事業	収益的	17億4,431万円	7億9,639万円	45.7%	18億7,579万円	5億5,324万円	29.5%
	資本的	10億5,247万円	8,700万円	8.7%	18億8,897万円	3億4,624万円	18.3%
下水道事業	収益的	26億6,307万円	12億3,831万円	47.5%	27億9,237万円	6億5,082万円	23.3%
	資本的	14億2,094万円	1億5,942万円	11.2%	22億5,928万円	7億5,389万円	33.4%

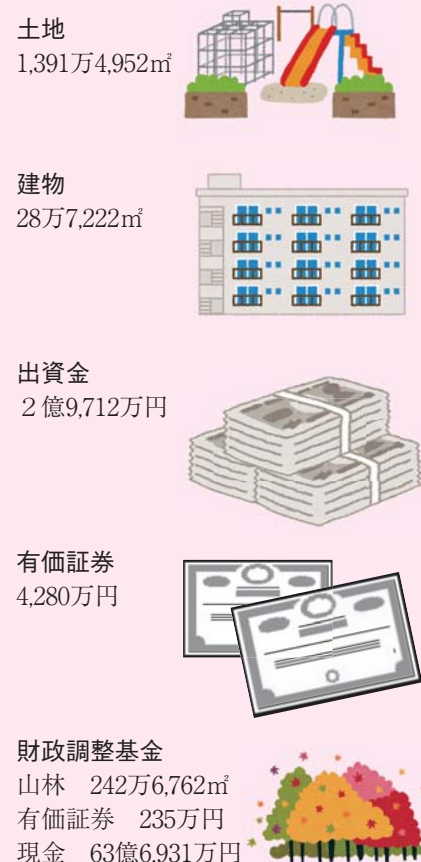
### 市債残高

会計	金額	
一般会計	304億4,971万円	
特別会計	4,194万円	
公営企業会計	病院事業	136億712万円
	水道事業	92億7,700万円
	下水道事業	220億5,335万円

### 一時借入金の状況

9月末現在、病院事業会計において4億6,000万円の一時借入金が生じています。  
※一時借入金とは、一会計年度内に現金が不足した場合に借り入れるお金であり、今年度の3月31日（一般会計は翌年度の5月31日）までに償還しなければならないものです。

### 一般会計・特別会計の財産



### 健全化判断比率

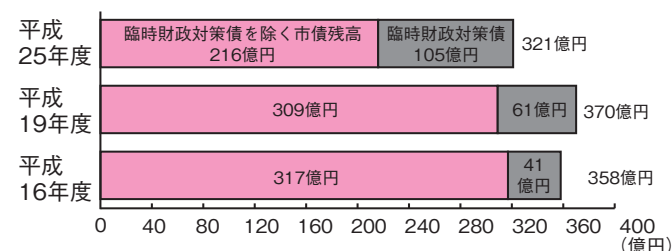
区分	平成25年度決算	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	12.56	20.00
連結実質赤字比率	-	17.56	30.00
実質公債費比率	12.7	25.0	35.0
将来負担比率	60.1	350.0	-

### 公営企業の資金不足比率

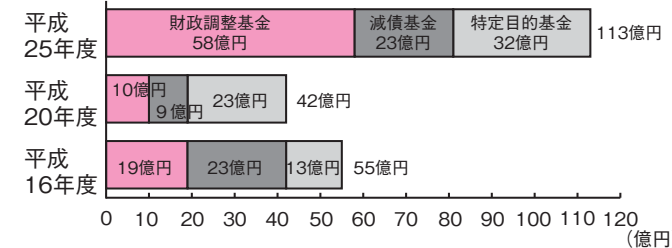
区分	平成25年度決算	経営健全化基準
水道事業会計	-	20.0
下水道事業会計	-	20.0
病院事業会計	-	20.0
温泉事業特別会計	-	20.0
地方卸売市場事業特別会計	-	20.0

**用語の説明**  
**実質赤字比率**▼一般会計の実質的な赤字額の大きさを示すもの。実質赤字額を標準財政規模で割ったものです。  
**連結実質赤字比率**▼市の全会計（一般会計、特別会計、公営企業会計）の赤字額の大きさを示すもの。連結実質赤字額を標準財政規模で割ったものです。  
**実質公債費比率**▼借入金の返済額を3カ年平均で示すもの。借入金の返済額およびこれに準ずる額の大きさを標準財政規模などで割ったものです。  
**将来負担比率**▼現時点で、一般会計などが将来負担すべき総額の大きさを示すもの。借入金や将来支払う可能性のある負担の見込み額を標準財政規模で割ったものです。  
**資金不足比率**▼資金の不足度を示すもの。資金の不足額を事業規模で割ったものです。  
**標準財政規模**▼標準的に収入しうる経常の一般財源（標準税収入+普通交付税+地方譲与税+交通安全対策特別交付金+臨時財政対策債発行可能額。平成25年度の市の数値は、186億9,098万円）です。

### 市債残高の推移



### 基金残高の推移



**用語の説明**  
**市債**▼市が多額の経費を要する事業を行う場合に借り入れる借金のことです。長期にわたって計画的に返済を行うことから、世代間の公平化が図られます。  
**臨時財政対策債**▼財源不足を補てんするため、借り入れする市債。償還に要する費用は後年度の地方交付税で措置されるため、実質的には地方交付税の代替財源といえます。  
**基金**▼特定の目的のために積み立てられる資金または財産のことです。  
**財政調整基金**▼経済状況や災害などの事由により、予期しない収入の減少や不時の支出増加に備え、長期的視野に立って年度間の財源の不均衡を調整するためのものです。  
**減債基金**▼借入金の返済を計画的に行うためのものです。  
**特定目的基金**▼新市のまちづくりを活用するためのまちづくり基金や、地域における高齢者の福祉の増進を図るための地域福祉基金など14種類の特定目的基金があります。

## 市債残高と基金残高の推移

市が多額の経費を要する事業の財源として、市債と言われる借金を行う場合があります。近年は、その年の借入額より償還額のほうが多いため、市債現在高は減少し続けており、平成25年度の市債残高は、合併後で一番多かった19年度に比べると約49億円減少、約321億円になっています。  
 また、市債を借りる際は、将来の負担が少なくなるように、後年度の地方交付税で措置されるものを選んでいきます。平成25年度末において、将来、地方交付税として措置が見込まれる額は、市債残高の約7割程度にのぼっています。

## 市の財政は健全に運営

健全化判断比率とは、地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するためのものとして定められた4つの比率からなります。4つの比率のいずれかが早期健全化基準以上の場合には、財政健全化計画を定めることが必要になります。  
 市における平成25年度の4つの比率は左記表のとおりになり、いずれも基準を下回っています。  
 公営企業の資金不足比率では、全ての会計において資金不足は発生していません。

平成25年度健全化判断比率と公営企業の資金不足比率





# 子ども・子育て支援新制度がスタートします



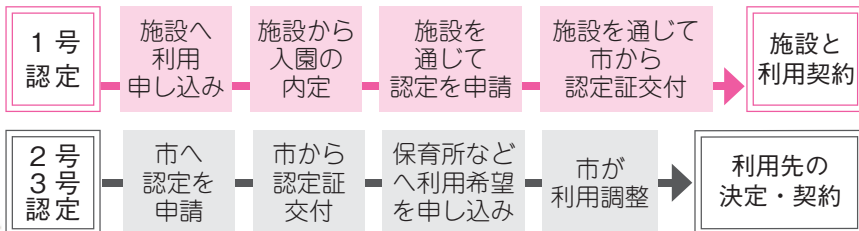
新制度では、幼稚園や保育所などを利用する保護者の手続きの方法が一部変わります。今月号では、「新しい制度の仕組み」、来月号では「利用施設・利用手続きの詳細」についてお知らせします。

☎福祉課子育て支援係 ☎⑤6717

❖利用には、**認定が必要です** (※1) 新制度に移行しない幼稚園の場合は認定不要です

区分	1号認定	2号認定	3号認定
対象	満3歳以上で、 <b>教育</b> を希望	満3歳以上で、 <b>保育</b> を希望	満3歳未満で、 <b>保育</b> を希望
利用施設	・幼稚園 (※1) ・認定こども園 (教育)	・保育所 ・認定こども園 (保育)	・保育所 ・認定こども園 (保育) ・地域型保育
保護者の条件 (いずれかに該当すること)	なし	月48時間以上の就労／妊娠・出産・育児休業中／保護者の病気や障害／親族の看護・介護／災害復旧／求職活動／就学 など	

## ❖利用手続きの流れ



**『子ども・子育て支援新制度』の  
保護者説明会を開催します**

とき 1月23日(金)午後6時30分から  
ところ 市民文化センター  
※事前申し込みは不要です

## ❖利用者負担

新制度における保育料などの利用者負担については、保護者の所得に応じて、市が決定します。



## とわだ産品情報

☎とわだ産品販売戦略課 ☎⑤6743

とわだ産品販売戦略課

検索 

### 十和田づくしフェア開催

11月19～21日の3日間、東京都千代田区の「あおり北彩館」で、「十和田づくしフェア」を開催しました。

フェアには、十和田おいらせミナラル野菜や十和田にんにくラーメンなど全24品、6事業者が出展。ほけしらずネギの生産者がおいしい野菜の選び方や、おすすめの食べ方を教え、十和田産品の魅力を紹介しました。店頭は十和田一色となり、十和田産品を買い求める人々でにぎわいを見せました。



### おいしい十和田キッズソムリエ

#### 4期生が誕生し活動開始!



12月6日、「おいしい十和田キッズソムリエ～子どもやさしい楽校～」の最終講座が行われました。

子どもたちは、これまで学習したことを思い出しながら認定試験に挑戦し、9人全員が見事合格しました!

合格したキッズソムリエには、認定証と、ファーストステージ(1年目)にはスカーフ、セカンドステージ(2年目)にはエプロンが手渡されました。

子どもたちは早速イオンスーパーセンター十和田店と道の駅とわだびあで、「やさしい新聞」を進呈し、また、「十和田産野菜おすすめカード」をお客さまに配ってPR活動を行いました。



これからも好奇心やチャレンジする気持ちを忘れず、これから出会うたくさんの方に十和田の野菜の魅力を伝えてください。





## 1月の健康カレンダー



### ● 乳幼児健診・母子健康相談

▶ 問診票・母子健康手帳を持参してください。

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆ 4か月児健診 健診日までに満4か月に達する乳児	13日(火) 12:15~12:45 ※バスタオル持参	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6792
◆ 1歳6か月児健診 平成25年7月生まれの幼児	21日(水)※歯ブラシ持参 12:15~12:45	
◆ 2歳児発達健診 平成24年7月生まれの幼児	22日(木)※歯ブラシ持参 12:15~12:45	
◆ 3歳6か月児健診 平成23年7月生まれの幼児	20日(火) 12:15~12:45	
◆ 幼児相談 言葉など子どもの発達の心配や子どもへの接し方がわからないなど悩みがある親子	15日(木)・2月5日(木) 9:30~ ※要予約	
◆ 子どものこころの相談 対象：小・中・高校生	2月5日(木) 14:00~※要予約	
◆ 母親教室 妊婦のかた ※保育が必要なかたは1週間前までに申し込みください	29日(木) 12:30~13:00	

※2歳児発達健診は2歳6か月児が対象です。問診票は子どもすこやか手帳の「2歳6か月児健診問診票」を使用します。  
※発熱や感染症治療中のときは、受診をご遠慮ください。

### ● 各種相談

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆ 栄養相談 市内在住のかた	16日(金) 9:30~13:15~ ※1月14日(水)まで要予約	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6791
◆ もの忘れ相談 もの忘れや認知症の不安がある65歳以上のかた、家族	28日(水) 14:00~15:30 ※23日(金)まで要予約	市役所新館3階会議室C 問高齢介護課 ☎⑤6720
◆ 療育相談 首すわり・おすわり、歩き始めが遅い気がするなど発育や発達について心配のあるお子さん	28日(水)※要予約 継続のかた ▶ 9:30~10:30 新規のかた ▶ 10:30~11:00	上十三保健所 問☎③4261
◆ B型・C型肝炎検査 一般のかた	19日(月)・2月2日(月) 13:00~14:00 ※要予約	
◆ 精神保健福祉相談 心の悩みや病気に関する相談を希望するかた	21日(水)※要予約 13:00~14:00	
◆ 女性健康相談 思春期や不妊、更年期障害などにお悩みのかた	20日(火) 10:00~10:30	上十三保健所 問☎③8450
◆ エイズに関する相談 一般のかた	19日(月)・2月2日(月) 13:00~14:00 ※要予約	

### ● 献血のお知らせ 問健康増進課健康管理係☎⑤6790

実施予定日	時間	場所
2日(金)・ 3日(土)・ 25日(日)	10:00~11:45 13:00~16:00	イオンスーパーセンター十和田店
11日(日)	9:30~11:45 13:00~16:00	ホームック(株)十和田店
15日(木)	10:00~11:00 12:15~17:00	北里大学学生ホール前
20日(火)	10:00~16:00	十和田市役所

冬は特に注意!

## ノロウイルスによる食中毒

年間の食中毒の約半分はノロウイルスによるものですが、そのうち約7割は11月~2月に発生します。

ノロウイルスは、感染力が強く、集団発生を起こしやすいため、各家庭でも食品の取り扱いなどには十分注意し、予防を心掛けましょう。

予防のポイント

- ▶ 調理者の健康管理
- ▶ 作業前などの手洗い
- ▶ 調理器具の消毒



問健康増進課健康管理係☎⑤6790

## がん検診を活用しましょう!

青森県は他県と比べてがんで亡くなるかたが多く、平均寿命を短くしている原因の一つとされています。

### Q がん検診の目的はなんですか?

がんを早期発見し、適切な治療を行うことで、がんによる死亡を減少させることです。

### Q がん検診って効果があるの?

これまでの研究で、

胃がん 肺がん 大腸がん 乳がん 子宮頸がん

この5つのがんは、検診を受けることで死亡率が低下することが科学的に証明されています。

### Q 無料クーポン券が郵送で届いたんだけど...

市では5月下旬に、一定年齢のかたや過去に検診を受診したことがないかたを対象に、子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診の無料クーポン券をお送りしています。



使用期限が近くなると混み合います!

十和田市のがん検診受診率は、2割程度と低くなっています。

まだ受けていないかたは早めに受診しましょう!



問健康増進課健康管理係☎⑤6790





市内のイベントを随時発信！

十和田市ブログ駒の里

検索

12/16

### 十和田市のまちづくりなどに対して提言 北里大学生と市長が懇談

北里大学で大学生からまちづくりや大学生活などについての意見を伺い、市政運営や施策に生かすことを目的に市長との懇談会が開催されました。

参加した13人の学生からはイベントの周知方法や歩道の整備、まちづくりなどについて意見や要望、質疑が出されました。市長は一つ一つ丁寧に答えるとともに、本市で開催されるB-1グランプリのボランティアへの参加をお願いするなど有意義な懇談が行われました。



学生からの問い掛けに身振り手振りを交え、熱心に答える小山田市長

12/15

### 世界に誇る十和田ブランド 地域ブランド「武士道」誕生

市立新渡戸記念館のサポート団体「kyosokyodo 共創郷土」（新渡戸富恵会長）が、十和田を世界に発信しようと地域ブランド「武士道」を企画。初めての商品となる日本酒「武士道」の完成を小山田市長に報告しました。この取り組みは、市の「元気な十和田市づくり市民活動支援事業」を活用したもので、パッケージのデザインは世界的なデザイナー、コシノジュンコさんが行い、日本人の慎み深さと強い精神、武士道の誉れを表しています。



新渡戸会長（写真左）は「十和田の歴史などを武士道の精神とともに発信したい」と、意気込みを話しました

12/13

### 合言葉はLet's use English together! イングリッシュデイ in Towada 開催

A L T（外国語指導助手）と一緒に英語でさまざまな活動を行い、英語に興味を持ってもらうことを目的に、市民文化センターで「イングリッシュデイ in Towada（冬）」を開催し、市内小中学生89人が参加しました。

参加者は各コースに分かれ、クリスマスカードの作成や発表会に使う小道具を作った後、クリスマスソングを歌ったり、クリスマスのお願いなどを全て英語で発表しました。



A L Tと一緒にダンスを練習。コミカルな動きでみんなが笑顔に

12/12

### 世界に誇れる住みよいまちを目指そう セーフコミュニティ再認証が内定

セーフコミュニティの再認証を目指し、12月4日、5日の2日間、市役所で海外の公認認証審査員2人による現地審査が行われました。

審査員は、自殺予防、交通事故予防など8領域の活動や外傷データの収集方法を確認しました。

審査の結果、12月12日付で、審査員の署名による再認証取得の通知があり、市では、2月27日に市民文化センターで認証式を執り行うこととしています。



ボランティアによる地域活動「こころの広場ルピナス」では、相談の様子を再現しました

11/28

### 心のこもったいい声でコミュニケーション ちとせ小で落語講演会開催

市立ちとせ小学校（高木守雄校長）でミュージカル落語家の三遊亭究斗さんを招いて「いい声でコミュニケーション講演会」が開催されました。これは、同校が取り組んでいる「心に響くいい声日本一」を目指した教育活動の一環として行われ、全校児童が参加しました。

究斗さんが、母音の言い回しや小話を学年ごとに挑戦させると、児童たちはいい声を競い合い、はつらつとした声を響かせていました。



講演終了後、全校児童とともに記念撮影。みんな一緒に「いい声、日本一！」

11/27

### 時代を超えて愛される名曲の数々を披露 NHK「BS日本のうた」公開収録

市民文化センターで市制施行10周年記念事業の一つとして、NHK「BS日本のうた」の公開収録が行われ、約800人の観客が訪れました。

収録には小柳ルミ子さんや野口五郎さん、中条きよしさんから11組の歌手が出演。数々の名曲と多彩な歌手の競演に、会場は熱気に包まれ、盛り上がりを見せていました。

この模様は2月1日(日)午後7時30分からBSプレミアムで放送される予定です。



県立三本木農業高校の生徒の皆さんも収録に参加し、歌手の皆さんとコラボレーション

Pick Up

### B-1 グランプリ in 十和田

#### 開催日は本年10月3日、4日に決定！

12月2日、富士屋グランドホールで第2回B-1グランプリ in 十和田実行委員会（石川正憲委員長）が開催されました。

委員会には約60人の委員らが参加。事務局から市中央公園周辺を主とした中心市街地を会場に平成27年10月2日(金)に前夜祭を、3日(土)、4日(日)に大会を開催することや大会の正式名称を「第10回ご当地グルメでまちおこしの祭典！B-1グランプリ in 十和田」とすること、大会に向けて市民参画計画や広報・観光客誘致計画など各種計画を策定していくことなどが説明され、質疑応答の後、決定しました。

質疑応答の場面では、委員から日程を決めた理由やボランティアの確保・育成の見通し、事務局体制に関する質疑や意見が出されました。

会議終了後の記者会見で、大会長の小山田市長は「大会まであと10カ月しかないという気持ちで、スピードアップして取り組み、第10回大会にふさわしい大会になるように市民を挙げておもてなしをしなければなりません」と、話しました。



議論が交わされた実行委員会



記者会見では、大会に約60団体が出展する見通しであることが示されました



みんなで  
出かけよう



上十三・十和田湖広域定住自立圏圏域のイベント情報をお届けします♪

**三沢市**

**第8回あおもり科学大賞**

県内小中学生が身近で見つけた素朴な疑問について、自由に研究・体験した成果を発表します。

とき 1月18日(日)  
午前10時~午後2時  
ところ 県立三沢航空科学館  
特別展示室  
問 県立三沢航空科学館 ☎⑤07777

**三沢市民俗芸能公演会**

三沢市の郷土芸能の保存・伝承に取り組んできた、10保存会の活動の成果を披露します。

とき 1月12日(月)  
午前10時~午後3時  
ところ 三沢市公会堂小ホール  
問 三沢市生涯学習課  
☎⑤5111内線379



**高校生パフォーマンスライブ**

とき 2月8日(日)午後1時~  
ところ スカイプラザミサワ 2階  
問 Resonance (レゾナンス)  
☎090-6625-2253

**東北町**

**ワカサギ釣り堀**

小川原湖公園の特設釣り堀でワカサギの水上釣り気分が味わえます。

とき 1月10日(土)~3月8日(日)  
ところ 小川原湖公園特設釣り堀  
問 東北町商工観光課 ☎⑤64148

**おいらせ町**

**百石えんぶり**

とき 2月15日(日)~17日(火)  
ところ おいらせ町百石地区  
問 おいらせ町社会教育・体育課  
☎0178-56-4276



**法律相談**

あなたの街の



~第17回~

市民の皆さんの身近な事柄を取り上げ、法律の面から弁護士が解説します。今回は「交通事故(物損)」についてです。

問 まちづくり支援課 ☎⑤6777

**Q** 自動車をぶつけられました。大したケガは無かったので、相手は物損事故扱いにして欲しいと言っています。物損事故になると人身事故とどのような違いがあるのでしょうか。

**A** 物損事故で一番の問題点は、警察による現場検証(正確には実況見分と言います)が行われないことです。事故現場の状況が記録されないため、後日、過失の割合をめぐって争いになる場面が多々見受けられます。また、後で大きなケガだったことが判明する場合があります。軽いケガだと思っても安易に物損事故扱いとせず、警察には人身事故として処理してもらいましょう。

また、本当にケガがなかった場合は物損事故となりますので、後に備えて、事故現場の状況を撮影しておくべきです。

**Q** 事故現場での注意点を教えてください。

**A** 誰でも交通事故に巻き込まれるとパニックになってしまい、正常な判断ができなくなりがちです。まずは必ず警察に連絡しましょう(警察に届け出ないと、後日、交通事故証明書が発行されず、保険金の支払が難しくなります)。その上で、保険会社にも連絡して、どうすれば良いか助言をもらいましょう。

**Q** ぶつけられた自動車は10年乗った車ですが、修理代が100万円かかる見込みです。相手に全額賠償してもらえるのでしょうか。

**A** 相手に修理代を請求する際、自動車の時価額がポイントになります。時価額より修理代が低ければ問題はありませんが、時価額より高い場合には、賠償されるのは時価額までとなります。分かりやすく言うと、修理するよりも同じ車を買って換えた方が安く済む場合は、その買換費用までしか賠償されないということです。これを専門用語で「経済的全損」と言います。10年乗った自動車は、通常、時価は100万円もありませんから、修理代V時価額となります。そうすると、修理代全額(100万円)の賠償は受けられず、時価額までの賠償となります。

(文責・弁護士 十枝内 亘) 弁護士法人十枝内総合法律事務所 十和田支所 ☎②14005





## 市役所代表

☎ 23 5111

FAX 22 5100

土・日曜日および祝日は閉庁

### ❖お知らせの表記

☎…問い合わせ先

☑…申し込み先

※費用の記載がないものは無料です。

### オリジナルナンバープレートの交付開始について

2月2日(月)から、原動機付自転車(ミニカー含む)の所有者などうち、希望するかたに、市オリジナルデザインのナンバープレート(課税標識)を交付します。新規登録、名義変更登録のほか、現行のナンバープレートからの交換にも応じます。番号は選ぶことができます。

十和田湖支所では2月9日(月)から交付を開始します。

※小型特殊自動車は対象外です。※申請には車両情報などの記入が必要

要です。詳細は市ホームページをご覧ください。

☎ 51 6765



## 農林業を営むすべての世帯と法人の皆さまへ 2015年農林業センサスを実施します

☎ 政策財政課 ☎ 51 6711

2015年農林業センサス(2月1日実施)が全国一斉に行われます。これは、農山村の実態を総合的に把握し、農林行政の企画・立案・推進のための基礎資料を作成し、提供することを目的に、5年ごとに行う調査です。農林業を営んでいるすべての世帯や法人が対象となります。

### ◆調査員が1月中旬以降に訪問します

調査対象の皆さまには、1月中旬以降に統計調査員が訪問しますので調査への御協力をお願いします。

### ◆調査票に記入された内容は保護されます

調査票にご記入いただいた内容は、「統計法」の規定により適正に管理し、定められている利用目的以外に使用することは絶対にありません。



### 償却資産の申告について

市内で事業(農業を含む)をされているかたは、事業に使用している資産を償却資産として申告する必要があります。

対象 平成27年1月1日現在、市内で事業に使用している資産のうち、土地、家屋、自動車、小型特殊自動車以外の資産で取得価額が10万円以上のもの

申告期限 2月2日(月)必着

※次のかたはご注意ください

- ▼申告の対象と思われるかたには12月下旬に申告書を郵送しています。
- ▼「増減なし」の申告が必要ありません。
- ▼「増減なし」の申告が必要ありません。
- ▼「増減なし」の申告が必要ありません。

税理士に依頼されるかたは、お早

めに依頼してください。

- ▼申告用紙の控えは、ご自分でコピーしていただくか、申告の際にお申し付けください。

☎ 税務課 ☎ 51 6769

### 道の駅とわだ臨時休館のお知らせ

施設修繕に伴いセンターハウスを臨時休館します。

期間 2月2日(月) 6日(金)

- ▼産直・おみやげ品売り場
- ▼レストラン・軽食コーナー
- ▼トイレ

☎ 道の駅とわだ ☎ 28 3790

## ■差し押さえした不動産を公売します

入札番号	不動産の所在	登記地目	面積
1	元町東四丁目60番1320 (見積価格1,802,300円 公売保証金200,000円)	宅地	273.10㎡
2	大字大沢田字有信山	畑	3,505㎡
3	大字大沢田字李平	畑	1,673㎡
4	大字大沢田字橋場	田	2,633㎡
5	大字大沢田字橋場	田	1,646㎡

▶入札日時 2月6日(金) 午前11時

▶場所 市役所新館3階会議室A

☎▷公売に関する事 収納課 ☎ 51 6784  
▷買受適格証明書に関する事 農業委員会 ☎ 51 6740

※公売物件の入札番号2～5は農地のため、1月19日(月)までに農業委員会で買受適格証明書を申請してください。公売参加に必要です。

※公売物件の地番や見積価格、公売保証金などについては、市役所などに掲示の公売公告または市ホームページでご確認ください。

※公売物件の詳細内容、図面、写真などは収納課で閲覧できます。



**交通遺児援護金を支給します**

市では、交通事故によって父または母を失った交通遺児の保護者に援護金を支給します。

**対象** 平成27年1月1日時点で、義務教育終了前の、本市に住所を有する交通遺児の保護者のかた

**申込期間** 1月5日(月)～30日(金)

**援護金** 年額1万5000円

**まちづくり支援課** ☎6777

**休日・夜間の戸籍届について**

戸籍の届出は、休日・夜間でも受け付けますが、届出書類に不備があると訂正をしていただく場合がありますので、事前に確認を受けることをお勧めします。

**市民課** ☎6756



**市民交流プラザ 街並み模型展示のお知らせ**

市制施行10周年を記念して制作している、活力あふれた昭和の街並みを再現した模型(ジオラマ)の第2弾となる「太素祭の大名行列」が完成しました。

1月4日(日)からエントランスホールに展示します。

**政策財政課**

☎6710



**国民健康保険(70歳未満のかた)の高額療養費の自己負担限度額が改正されます**

**国民健康保険課** ☎6750

70歳未満のかたの高額療養費の自己負担限度額が、平成27年1月診療分から、所得に応じて従来の3区分から5区分に見直されます。

※70歳以上のかたの自己負担限度額は変わりません。

**改正前(平成26年12月診療分まで<3区分>月額)**

区分	総所得金額等①	3回目まで	4回目以降②
上位所得者	600万円超	150,000円 + (医療費 - 500,000円) × 1%	83,400円
一般	600万円以下	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1%	44,400円
住民税非課税世帯		35,400円	24,600円

**改正後(平成27年1月診療分から<5区分>月額)**

区分	総所得金額等①	3回目まで	4回目以降②
上位所得者	901万円超	252,600円 + (医療費 - 842,000円) × 1%	140,100円
	600万円超 901万円以下	167,400円 + (医療費 - 558,000円) × 1%	93,000円
一般	210万円超 600万円以下	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1%	44,400円
	210万円以下	57,600円	44,400円
住民税非課税世帯		35,400円	24,600円

①国保の保険料の算定の基礎となる基礎控除後の所得金額  
②過去12カ月間に、同世帯で高額療養費の支給が4回以上あった場合

**指名競争入札等参加資格審査申請書受け付け**

受付期間 1月15日(木)～2月16日(月)  
(土・日曜日、祝日を除く)

**■十和田市** **管財課** ☎6714

市が実施する競争入札などに参加を希望するかたは、次により申請してください。

「建設工事」は毎年申請が必要です。「測量・建設コンサルタント等」および「物品等」は、平成27・28年度の2カ年にわたる参加資格の受け付けとなります。

▶提出書類 市指定様式ほか

▶申請区分と有効年度

- ①建設工事<平成27年度>
- ②測量・建設コンサルタント等<平成27・28年度>
- ③物品等(製造・売買・修繕・印刷・委託・賃貸借・除雪など)<平成27・28年度>

**■十和田地区環境整備事務組合** **総務係** ☎2178

▶提出書類 統一様式または組合指定様式

▶申請区分と有効年度

- ①物品および建設コンサルタント等<平成27・28年度>
- ②建設工事<平成27年度>

※②は中間年の受け付けとなりますので、平成26年に申請済みのかたは必要ありません。

**■十和田地域広域事務組合** **総務課** ☎8100

▶提出書類 統一様式または組合指定様式

▶申請区分と有効年度

- ①物品の製造請負、売買または役務提供等<平成27年度>
- ②建設工事および測量・建設コンサルタント等<平成27・28年度>

※①は中間年の受け付けとなりますので、平成26年に申請済みのかたは必要ありません。

**■十和田地区食肉処理事務組合** **庶務係** ☎7321

▶提出書類 統一様式または組合指定様式

▶申請区分と有効年度

- ①物品および測量・建設コンサルタント等<平成27・28年度>
- ②建設工事<平成27年度>

提出要領および各指定様式などは、各団体のホームページからダウンロードできます。



## 大雪時の除雪作業にご理解を！

### 今年度から、早期の通行確保を優先した除雪を行います

現在の除雪作業工程は、大雪時には除雪が行きわたるまでに時間がかかり、緊急車両の通行などにも課題があります。

そこで、沿線に住家や施設などが無く、かつ迂回路がある一定の路線を「一時閉鎖路線」として設定し、大雪時に限って右記の作業順序で行います。

大雪時の初期除雪においては、走行車線の幅が狭く、路面の残雪が多い状況になるなど、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

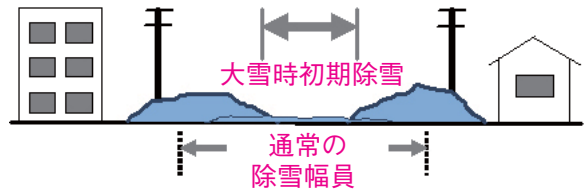


❖大雪時の除雪作業実施については、駒らんめーるや市ホームページなどでお知らせします。

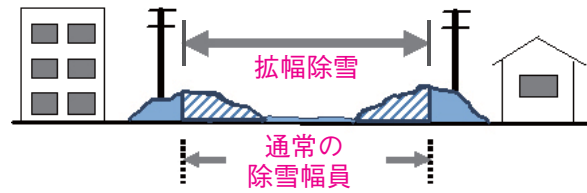
問 土木課 ☎ 6730

## 大雪時の作業順序

- 1 緊急車両が通行できる最低限の幅員を早急に確保し、すれ違いができるよう退避所を設けます。



- 2 その後、順次走行車線の幅を広げるなど、交通の支障とならない状態を確保します。



- 3 一時閉鎖路線を除雪します。対象路線には看板を設置します。
- 4 歩道を除雪します。一連の作業を2～3日以内で完了させるように努めます。

**第53回十和田市素人防犯演芸大会 出場者募集**  
 対象 市内在住で素人のかた  
 内容 歌謡・民謡・旧舞踊・新舞踊  
 部門 (個人、団体、子どもの部)  
 申込期限 1月20日(火)  
 申し込み方法 市防犯協会事務局、各支部備え付けの申込書に記入の上、提出  
 ◆第53回十和田市素人防犯演芸大会  
 とき 3月1日(日) 午前9時30分～  
 ところ 市民文化センター  
 ※入場前売券(1000円)を市民



「公的年金等源泉徴収票」が送付されます  
 平成26年1月から12月までの間に老齢年金を受けていたかたへ、日本年金機構から1月末までに「公的年金等源泉徴収票」が郵送されます。確定申告の際に使用することがありますので大切に保管してください。紛失された場合、再交付ができませんので、お問い合わせください。  
 なお、「障害年金」や「遺族年金」は課税の対象になっていないため、源泉徴収票は送付されません。  
 問 ねんきんダイヤル  
 ☎ 0570・05・1165

**平成26年度甲種防火管理再講習受講者募集**  
 対象 飲食店、店舗、ホテル、病院など不特定多数の人が出入りする建物(特定防火対象物)のうち、収容人員が300人以上の建物の防火管理者に選任されているかたで、次の受講期限に該当するかた  
 ①新たに防火管理者に選任されたかたで、前回の講習から5年を超えているかたは1年以内  
 ②①以外のかたは、最終受講日以降の最初の4月1日から5年以内  
 とき 2月4日(水)  
 午前9時40分～11時50分  
 ところ 十和田消防庁舎  
 定員 50人(先着順)  
 費用 2000円(テキスト代)  
 ※当日お支払ください。  
 申込期間 1月8日(木)～22日(木)  
 申し込み方法 受講申込書を消防本部予防課に提出  
 ※受講申込書は各消防署に備え付けているほか、十和田地域広域事務組合ホームページからダウンロードできます。  
 問 十和田消防本部予防課  
 ☎ 4113

文化センター、市防犯協会事務局、各支部で販売しています。  
 問 市防犯協会事務局(市外郭団体事務室内) ☎ 6783



## 平成 26 年度自衛官募集

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	1 次 試験会場 (予定)
自衛官候補生	男子で 18 歳以上 27 歳未満のかた	随時	受付時にお知らせします	
防衛大学校一般採用試験 (後期)	18 歳以上 21 歳未満 (細部はお問い合わせください)	1 月 21 日 ～ 1 月 30 日	1 次 : 2 月 28 日 2 次 : 3 月 13 日	防衛大学校

☎ 自衛隊青森地方協力本部三沢募集案内所 ☎ 1346

**農業後継者体験交流会第 2 弾**  
「とわだベジ婚活」

とき 1 月 25 日 (日) 午前 11 時～

ところ 沢田悠学館

対象 20 歳以上の独身のかた (男性は市内農家の家族)

内容 地元農産品料理体験

参加費 男性 2,000 円  
女性 1,000 円

申込期限 1 月 16 日 (金)

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

☎ 申問 市農業後継者対策協議会 (農業委員会事務局内) ☎ 6740



## 市制施行 10 周年記念式典を参観する 市民 100 人を募集します

市制施行 10 周年の節目を祝い、記念式典を開催します。健康なまちづくりに取り組む「健康都市宣言」を行うほか、アトラクションとして南部駒踊と沢田鶏舞が演舞します。この式典の参観を希望される市民のかたを募集します。

記念式典 とき 1 月 28 日 (水)  
午前 10 時～11 時 30 分  
ところ 市民文化センター

対象 市内に住所を有するかた  
定員 100 人 (応募者多数の場合は抽選)  
申込方法 1 月 14 日 (水) までに電話か F A X で次の事項をお知らせください (土日祝日は除く)  
▶ 郵便番号 ▶ 住所 ▶ 氏名 ▶ 電話番号

※決定者には、1 月 19 日 (月) 頃に招待券を発送します。

☎ 総務課 ☎ 6719 F A X 25100

## 公民館 講座・教室参加者募集

### \* 十和田湖公民館 ☎ 2102

#### 押し花アート教室

とき 1 月 28 日 (水)  
午前 9 時 00 分～午後 0 時 30 分  
定員 15 人 (応募者多数時抽選)  
内容 押し花で絵を制作します  
費用 2,000 円 (材料費)  
持ち物 ハサミ・ピンセット・持ち帰る手提げ

#### 沢田地区出前講座 押し絵教室

とき 2 月 3 日・10 日・17 日 いずれも火曜日  
全 3 回 午前 9 時 00 分～午後 3 時  
ところ 沢田悠学館  
定員 沢田地区のかた・それ以外のかたそれぞれ 6 人程度 合計 12 人 (応募者多数時抽選)  
内容 おひなさまなど季節の物の押し絵制作  
費用 3,000 円 (材料費)  
持ち物 裁縫道具 (ハサミ・目打ち・ボンド)  
昼食

※いずれも 申込期限 1 月 12 日 (日)

**第 47 回市民スキー大会**  
ブルークボーゲンができるかたであれば滑れるコースです。

とき 2 月 15 日 (日)  
午前 9 時～午後 1 時

ところ 十和田湖温泉スキー場

対象 十和田市民

種目 大回転競技

費用 500 円

申込期限 2 月 10 日 (火)

☎ 市スキー協会事務局 ☎ 22420



**駒っこランド冬休み体験教室**  
「ひじのもこもミニバッグをつくらう！」

ボア素材のミニバッグにフェルトで飾り付けます。

とき 1 月 4 日 (日)、11 日 (日)  
午前 10 時～正午

ところ 馬事公苑交流館

定員 各日 10 人 (要予約・先着順)

費用 700 円

☎ 称徳館 ☎ 2100



講座・教室



**レベルアップ市民スキー教室**

とき 1月17日(土)・18日(日)  
各自準備の上、リフト券売り場前に午前9時30分集合、午後3時までのところ 十和田湖温泉スキー場  
費用 無料(リフト券は別途。レベルにより異なるため、当日の講師に確認し購入してください)  
申込期限 1月15日(木)  
申市スキー協会事務局 ☎②③2420



**道の駅とわだ新年初売り**

お正月の買い物にご利用ください。  
とき 1月1日(木)～3日(土)  
内容 ▼期間中 空クジなしの大抽選会 ▼3日 商品お買い上げ先着100人へ「紅白餅」プレゼント  
※1日は午後5時に閉店します。  
工匠房は3日まで休館します。  
道の駅とわだ ☎②③3790

**十和田市老人クラブ連合会**

**第25回芸能発表会**  
とき 2月6日(金) 午前10時  
ところ 市民文化センター  
※一般のかたの観覧も歓迎します。  
申市老人クラブ連合会事務局  
☎②⑤8633

**市青少年少女発明クラブ**

**ロボット競技会**  
クラブ員が組み立てたロボットで、相撲などの競技を行います。  
とき 1月10日(土) 午前9時～正午  
ところ 南公民館  
種目 ▼ドリーム班(小学3・4年) 甲虫ロボ競走、ロボコップ相撲  
▼エジソン班(小学5・6年・中学生) ロボ1グランプリ、ボール・オン・タワー ▼全国チャレコン参加作品紹介  
南公民館 ☎②④4416

**ボーイスカウト入会説明会**

対象 小学校就学前年の園児および小学1年生(性別は問いません)  
とき 1月18日(日) 午前9時30分～正午  
ところ 南公民館  
申市ボーイスカウト十和田第1団・苫米地 ☎FAX②②8355



**「家庭の日」作文表彰式朗読発表会**

市内小・中学校の児童・生徒が、家族や家庭のことについて書いた作文を発表します。  
とき 1月25日(日) 午後1時30分～3時30分  
ところ 市民文化センター  
内容 入賞者表彰式、各学年の最優秀作品の朗読発表  
申市連合婦人会・張摩 ☎②④2459

**道の駅入瀬にそり山を作ります**

そりやタイヤチューブを用意してお待ちしています。  
とき 1月2日(金)～3月中旬  
午前9時～午後5時  
貸出場所 観光物産館「四季彩館」  
※積雪の状況により遊べない場合があります。  
道の駅入瀬 ☎②③3201

**平成27年十和田市消防出初式**

とき 1月18日(日) 午前9時～10時  
ところ 官庁街通り(中央交番前) 上北地域県民局前  
※午前8時15分から10時まで官庁街通りは通行止めになります。午前8時15分に消防本部のサイレンが鳴りますので、火事と間違えないようにしてください。  
十和田消防本部警防課 ☎②⑤4111

**第27回とわだ雪見ラリー**

とき 2月4日(水) 午後6時～8時  
※受け付けは午後5時から  
受付・抽選会場 十和田商工会館  
内容 指定された5店で好みの飲み物を飲み干し、お店の確認印をもらいましょう。商工会館では豪華景品が当たる抽選会を開催します。  
費用 ▼前売券2500円 ▼当日券3000円  
申市十和田市飲食業協会 ☎②④1111

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎⑤6702

借金のご相談 無料 任意整理...1社2万5千円

**アカシアの森法律事務所**  
青森県弁護士会所属 弁護士 今井 正

①大手消費者金融へ5年以上返済を続けている。  
②金利が25パーセント前後だった。

上記①、②に該当した方は過払い金が戻ってくるかもしれません。貸金業者が倒産する前に、善は急げ!まずはお電話ください。

ご相談はお電話で  
ご予約ください。 ☎0176-51-4317  
http://www.acacia-forest.jp アカシアの森法律事務所 検索  
〒034-0082 青森県十和田市西二番町8-4 (十和田市現代美術館駐車場隣)

**お知らせ**

十和田市内お住まいの65歳以上の方へ

**無料** 1/31迄 **試食サービス実施中**

◆昼食・夕食 ◆土日配達可 ◆安否確認  
※一部地域配達不可

高齢者向け配食サービス 配食のふれ愛  
お問合せ 0178-51-8958  
◆ご飯セット540円 ◆おかずのみ486円 ※配達料込



7 (土)	2月	11:50 発 北里大学前 (2/28・3/1のみ)	12:00 発 市役所前	12:30 発 道の駅奥入瀬 ろまんパーク	13:30～17:30 ＜冬物語会場＞ ①ホーストレッキングと乗馬体験 ②ビジターセンター見学 ③十和田神社へ絵馬奉納 &乙女の像見学
14 (土)	8 (日)	■参加費 1,500円 ■申込期限 催行日の1週間前 ※定員になり次第終了となります。			
21 (土)	15 (日)	17:30～20:30 発 ＜冬物語会場＞ ①夕食 ②ワックスボール製作体験 ③冬花火観賞	21:30 着 道の駅奥入瀬 ろまんパーク	22:00 着 市役所前	22:10 着 北里大学前 (2/28・3/1のみ)
28 (土)	22 (日)	※ツアーの申し込み・お問い合わせ 株十和田電鉄観光社 ☎③ 6102			
3月	1 (日)				



## 市民の広場

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの会員募集のコーナーです。費用の記載がないものは無料です。

### ルーシーダットン体験教室講座 参加者募集

タイ式ヨガとも呼ばれ自己整体を目的とした複合型のストレッチで幅広い年齢層のかたに楽しんでいただけます。

とき 1月14日(水)、28日(水)  
午前10時30分～11時30分

ところ 志道館

定員 毎回20人(申し込み先着順)

費用 1回500円(当日徴収)

※事前にお申し込みください。

申問 総合型スポーツクラブ RED  
HORSE ルーシーダットン担当・小川 ☎090-8929-1577

### 第23回北園小学校吹奏楽部 定期演奏会

演奏曲目は「春、風が草原を渡る」「レットイットゴー」他。同小2年生、合唱部、北園座が友情出演します。

とき 1月31日(土) 午後1時30分～

ところ 市民文化センター

申問 北小吹奏楽部育成会会長・小笠原 ☎④ 0222

### 快眠セミナー & ぐっすりのための快眠ヨガ

眠りの大切さやコツ、正しい寝具の選び方をお話ししながら快眠ヨガを行います。

とき 1月17日(土) 午前10時～正午

ところ 市民交流プラザ

定員 20人

費用 1,000円(ヨガ+資料)

持ち物 ヨガマットかバスタオル、飲み物

申込期限 15日(木)

申問 十和田のまちなかをアートで盛り上げる会・安齊  
☎090-7192-4550 F A X⑤ 6236

### Quartet Concert

ジュニアオーケストラ十和田OGの演奏家たちが「弦楽四重奏のしらべ」を開催します。子どもから大人まで楽しめるプログラムになっています。

とき 1月8日(木) 午後1時～

ところ 市民交流プラザ

申問 ジュニアオーケストラ十和田・豊川 ☎090-4042-9920

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎⑤ 6702

## 《お気軽にご相談ください》

弁護士法人 青空と大地

(青森県弁護士会所属)

弁護士 橋本明広 弁護士 塩澤将宏

十和田市西三番町1番42号 NTT十和田ビル2階

### 取扱業務

民事全般、不動産、離婚、相続、成年後見、債務整理、会社関係、刑事(上記以外の事件も取り扱っています。)

相談料 初回60分 5,000円(税別)

(個人の多重債務相談は無料です。)

相談は電話又は来所による予約制です。

☎0176 (21) 5162 (受付時間 平日9時～17時30分)

http://www.aozora-daichi.com

## 入会会員募集中

＜経験を活かして働いてみませんか＞

シルバー人材センターでは就業を希望する高齢者を募集しています

◆ 入会に関する説明会 毎月第2・第4水曜日開催(9時～)

依頼される仕事は…

- 家庭の草取り
- 空地等の草刈り
- 農作業の手伝い
- 庭木の手入れ
- 簡単な家事援助
- 荷物の運搬
- 軽易な大工作業
- 蜂の巣駆除
- 家庭等の掃除
- 庭木薬剤散布 等

臨時的、短期的な仕事です。詳しくは

(公社)十和田市シルバー人材センター ☎25-0222 まで





# 1月の市民無料相談

内容	日時
◆行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談	5日(月)・19日(月) 午後1時～3時
◆人権相談 いじめや差別、家庭内や隣近所とのめごとなどの相談	9日(金)・23日(金) 午後1時～3時
◆法律相談 (定員7人) 相続、離婚、借金などの相談	28日(水) 午後1時～4時 ※21日(水)午前8時30分から予約開始
◆司法書士相談 (定員4人) 登記、相続、借金などの相談	15日(木) 午後1時～3時 ※8日(木)午前8時30分から予約開始
◆不動産相談 不動産の売買、不動産の賃貸借などの相談	8日(木) 午後1時～3時
◆くらしとお金の相談 多重債務・生活資金などの相談	14日(水) 午前10時～午後4時 ※要予約
◆法テラス青森 (法律相談) 借金・離婚・労働問題などの相談 ※資力基準に該当するかた	13日(火)・27日(火) 午後1時～4時 ※予約先 ☎ 050-3383-5552
◆消費生活相談 悪質商法、架空請求、製品事故などの消費生活の相談	毎週月～金曜日 午前9時30分～午後3時30分 ※要予約
◆交通事故相談 交通事故による損害賠償、示談などの相談	20日(火) ※予約先県庁 ☎ 017-734-9235

ところ まちづくり支援課市民相談室

申まちづくり支援課 ☎ 6777

内容	日時
◆市税夜間納付窓口	13日(火)～16日(金)
◆市税夜間納付・相談窓口	26日(月)～30日(金)

とき 午後5時30分～8時 ところ 収納課  
☎ 6761

## 自死遺族のつどい

大切な人を自死で亡くされ同じ思いを抱えているかたが集まり、自分の体験や思いを心おきなく話せる安心な場です。

とき 1月17日(土) 午後1時30分～3時30分  
ところ 青森市民ホール

☎ 青森県立精神保健福祉センター  
☎ 017-787-3957



## 休日当番医

☎ 健康増進課  
☎ 6790

1日(木)	岡本整形外科クリニック ☎ 201101
2日(金)	えと内科医院 ☎ 232727
3日(土)	篠田医院 ☎ 232022
4日(日)	田島クリニック ☎ 235002
11日(日)	えとクリニック ☎ 252525
12日(月)	十和田産婦人科内科クリニック ☎ 237777
18日(日)	高松病院 ☎ 236540
25日(日)	のづき内科小児科クリニック ☎ 201880
2月1日(日)	小嶋外科胃腸科医院 ☎ 232666

## information

## その他の催し <>…開始時間

5(月)	▶十和田市新年祝賀会<17:30> ～富士屋グランドホール (☎秘書課 ☎6780)
9(金)	▶おしゃべりサロン「クローバー」<10:00・13:30> ～保健センター (☎木津 ☎25745・黒子 ☎090-2796-0999)
10(土)	▶第30回蒼雲会書展<9:00>～市民文化センター (☎蒼雲書道会 ☎250282) (～12日) ▶話しのサロン・こころの広場ルピナス<10:00> ～勤労青少年ホーム (☎健康増進課 ☎6791) (24日も開催)
11(日)	▶平成27年成人式<14:00>～市民文化センター (☎スポーツ・生涯学習課 ☎2318)
12(月)	▶映画「猫侍」<①10:40 ②13:30> ～市民文化センター (一般1,000円、小学生以下800円) (☎青森映研 ☎017-721-3641)
14(水)	▶第40回入学おめでとう大会<13:00>～市民文化センター (☎株デリーー東北新聞社 ☎0178-44-5111)
24(土)	▶語りの会・こま草「おはなしのゆうびん屋さん」<10:30・13:30>～市民図書館 (☎市民図書館 ☎237808)



☎現代美術館 ☎20 1127

現代美術館企画展

## 「田中忠三郎が伝える精神」展 ～東北の民俗衣コレクションと現代美術～

会期 2月15日(日)まで

観覧料 600円、高校生以下無料

### ■関連イベント トークプログラム

「青森南部のくらし」

大久保 学 (市郷土館学芸員)

とき 1月31日(土) 午後2時～3時

定員 50人 (事前申し込み優先)

※観覧券チケットが必要です

### ◆1月10日(土)は市民無料デー

常設展が無料でご覧いただけます。免許証・保険証など住所が確認できるものをご持参ください。



☎総務課 ☎6702

## 「十和田市

## 暮らしの便利帳」を配布しています

市では、市制施行10周年を記念して、各種行政手続きや地域情報を掲載したガイドブックを官民協働事業により作成しました。

現在、事業者が各戸の郵便受けなどに投函し、全戸へ配布しています。1月中旬に配達を完了する予定ですので、届かない場合はお問い合わせください。







十和田の夜空を  
彩った光のアート

12月5日・6日の2日間、市現代美術館、アートステーショントワダ、市民交流プラザの市内3施設を会場に市制施行10周年記念事業として、「十和田まちなかプロジェクションマッピング」が行われました。

各施設で5分程度の映像作品を繰り返し建物の壁に投影。集まったかたは、次々と写し出される十和田や青森の魅力が詰まった映像に見入ったり、写真やビデオに収めたりしていました。

アート広場では12月4日から25日まで「アーツ・トワダ ウィンターイルミネーション」を開催。約30万個の青色LEDがアート作品を照らし、辺りは幻想的な雰囲気になっていました。



奥入瀬 イルミネーション2014

十和田湖温泉スキー場第1駐車場公園エリアでは「奥入瀬イルミネーション2014」を開催中！高さ8mに及ぶ電飾ツリーや奥入瀬渓流をイメージした約3万個の電球で奥入瀬エリアを華やかに彩っています。

とき 2月28日(土)まで  
午後5時～午後9時  
間奥入瀬インフォメーション  
hakocco. (ハコッコ) ☎742700



人口と世帯 平成26年11月末現在 ※ ( ) 内は前月比

■人口/64,063人 (-77人) 男/30,667人 (-46人) 女/33,396人 (-31人)  
■世帯数/27,172世帯 (-34世帯)



～今日も無事でいてほしい～  
みんなでつろう安全・安心なまち  
セーフコミュニティ十和田

第147号  
平成27年1月1日発行  
毎月1回1日発行

編集・発行 十和田市総務部総務課  
〒034-8615 青森県十和田市西十二番町6番1号  
☎017656702 FAX 017625100

ホームページ http://www.city.towada.lg.jp/  
携帯サイト http://www.city.towada.lg.jp/m/  
QRコードを読み取り空メール送信

